

若年性認知症に やさしい地域づくり講演会 -若年性認知症と共に生きる家族-



日時 2016年9月25日(日) 13:00~15:00(12:30開場)

会場 昭和女子大学 コスモスホール(80年館西棟6階)

講演1 若年性認知症とヤングケアラー

✿講師:岩佐 まり氏 フリーアナウンサー

**入場無料
申込不要**

『若年性アルツハイマーの母と生きる』の著者。母が55歳の時に始まった小さな物忘れ。当時若干20歳の娘が仕事と介護の両立に直面した。若年性認知症の親を介護するヤングケアラーの立場からの体験談は、鋭い視点で社会への問題提起をしている。

講演2 若年性認知症とケアメン

★講師:三橋 良博氏 若年認知症家族会・彩星の会副代表。

52歳で若年性認知症と診断された妻を介護する体験は新聞等に紹介されている。男性介護者として、妻と要介護の両親のトリプル介護体験談は、仕事と介護の両立は誰にでも起こりうる問題として多くの人に共感される。

主催:吉田輝美研究室(昭和女子大学)

共催:若年認知症家族会・彩星の会

後援:世田谷区

アクセス

昭和女子大学 (東京都世田谷区太子堂1-7-57)

最寄り駅:三軒茶屋駅南出口より徒歩7分

*駐車場なし 公共交通機関をご利用ください。

【問合せ先】昭和女子大学 昭和デザインオフィス Tel 03-3411-5234(平日のみ)

*このプロジェクトは、昭和デザインオフィス認定プロジェクトです。

